

伊藤 薫

1959年4月4日生まれ 性別 男

阿賀野市上蔵野

阿賀野ジュニアバドミントンクラブ代表・監督

新潟県小学生バドミントン連盟理事長

日本小学生バドミントン連盟代議員

NPO 法人新潟バドミントンプロモーション理事

北信越小学生バドミントン連盟常任理事

(公財)新潟県スポーツ振興米山稔財団選考委員

(公財)日本スポーツ協会バドミントン公認指導員

笹神中学校・水原高等学校では卓球部に所属。インターハイ新潟県予選ダブルスベスト32が最高成績。高校卒業後、昭和53年、笹神村役場に勤務。かねてから興味があったバドミントンを笹神バドミントンクラブで始める。

平成16年、阿賀野市誕生とともに、笹神バドミントンスポーツ少年団を発展的に解消。阿賀野ジュニアバドミントンクラブで、同チームコーチに就任。

平成18年には阿賀野ジュニア代表・監督となる。平成21年、男子チームが4度目の若葉カップ全国大会出場で、名門、埼玉県の出羽バドミントンを破って初勝利をあげると、ベスト8まで一気に駆け上る。平成22年には2度目のアベック出場。平成24年の若葉カップ全国大会では、接戦をモノにして男子が第3位、銅メダルに輝く。

毎年、冬休みに開催される全国小学生バドミントン選手権大会には、阿賀野ジュニアから毎年出場者を送り、平成22年には、女子キャプテンを務めた小菅留実(笹岡小)の活躍により、都道府県対抗戦女子の部で新潟県が初のベスト4に入賞した。

平成26年12月末に行われた全国小学生バドミントン選手権新潟大会では、新潟県小学生バドミントン連盟理事長として実行委員長を務め、地元開催での都道府県対抗戦男子の部優勝、女子の部3位の好成績を収め、新潟の奇跡といわれた。

平成30年4月、バドミントンの名門福島県立双葉未来学園高校の中学部に川田百華が入学。同年9月、北信越選手権大会女子4年生位以下ダブルスで、佐藤玲・渡邊暖花組が優勝した。阿賀野ジュニアとして北信越選手権大会の準優勝は過去6回あったが優勝は初。このペアは、全国小学生選手権大会でも第5位入賞。佐藤・渡邊組は、その後も北信越選手権で3連覇を果たす。翌年3月、北信越大会(団体戦)4年生女子の部で優勝。阿賀野ジュニアとして、北信越団体戦3度目の栄冠を手にした。

平成元年6月、若葉カップ新潟県予選女子の部で初優勝。女子の部では2位は4回あったが、うれしい若葉カップ初優勝であった。

令和4年3月、コロナ禍で行われた北信越小学生バドミントン大会(団体戦)の5年女子の部で、準優勝に輝く。

現在、約30人の選手が、全国大会で活躍したいと阿賀野ジュニアで練習に励んでいる。

2023年5月